

**立田山穂の森・お祭り広場公衆トイレ公開設計競技2020に係る
県内協同事務所選定に関する提出書作成要領**

1 県内協同事務所の業務

設計、積算及び工事監理を円滑に実施できるよう、本応募要項により選定された者が、公開設計競技により選定された者と共同体制を組み実施する業務である。なお、公開設計競技により選定された者と必ずしも共同企業体（JV）を組む必要はない。

また、今回の業務の範囲は建築（総合・構造）、電気設備、機械設備とし、内訳明細書は、営繕積算システム（RIBC2）を利用して作成するものとする。

ただし、公開設計競技により選定された者が建築士事務所登録を行っている建築士事務所にも所属している場合は、県内協同事務所を選定しない。

2 提出の内容

- (1) 提出書類は、別添の書式により作成すること。
- (2) 用紙の大きさは提出書、様式1～様式2はA4版タテ、様式3はA3版ヨコとすること。
- (3) 様式1には、建築士法（昭和25年法律第202号）第23条第1項の規定による登録状況について記載すること。
- (4) 様式2に記載する業務の実績とは、単独又は共同企業体としての実績であるものとして、平成22年（2010年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに履行が完了したもののなかから、本プロジェクトに活かせると思われる業務実績を2つ以内で以下に留意して記入すること。
 - ① 2つのうち1つは必ず国又は地方公共団体等が発注する設計業務実績を含めること。
※「地方公共団体等」とは、地方公共団体、農業協同組合、森林組合など、公共的な活動を営むものとする。
 - ② 業務実績は所属する建築士が前所属建築士事務所等で主任技術者等として主体的に関わったものを含めてもよい。
 - ③ 共同企業体の実績について、代表者又は構成員としての実績を記載すること。共同企業体の構成員ではない協力事務所としての実績は記載できない。
 - ④ 新築、改築、増築、改修等の業務種別は問わない。
 - ⑤ トイレ以外の業務実績を記載してもよい。
- (5) 様式3に記載する業務実績詳細は、様式2に記載したもののなかから、特に本プロジェクトに活かせると思われる業務実績を1つ選び、施設の概要、コンセプト等、施設の特徴がわかるように記載すること。